

授業科目 介護技術Ⅰ

【担当教員名】 岡田 史	対象学年	1	対象学科	社会（介護）
	開講時期	前期	必修・選択	介護福祉コース必修選択
	単位数	1	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：G I O>】

介護の基本技術を習得し、その原理について理解する。  
介護の基本原則、原則が演習を交えて理解できる。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

- 1、介護場面におけるコミュニケーションの重要性について理解できる。
- 2、介護技術の基礎的知識と技術が身につく。
- 3、生活における介護の役割を理解し、論理的に説明できる。
- 4、介護に適した住まいや環境について理解できる。
- 5、入浴やその他の介護機器についての知識を持ち、活用することができる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	介護技術を学ぶための基本的な知識と姿勢	1	演習
2	人間関係形成の過程とコミュニケーション	1	演習
3	コミュニケーション技法①	1	演習
4	コミュニケーション技法②	1	演習
5	介護技術の基礎（基本介護とボディメカニクス）	2	演習
6	介護技術の基礎（安楽な眠りのために一ベッドメイキング）	2	演習
7	介護技術の基礎（安楽な眠りのために一寝衣の交換）	3	演習
8	介護技術の基礎（清潔な生活のために一入浴）	3	演習
9	介護技術の基礎（清潔な生活のために一入浴）	4	演習
10	介護技術の基礎（清潔な生活のために一清拭）	4	演習
11	介護技術の基礎（生活領域の拡大一移乗・移動）	4	演習
12	介護技術の基礎（生活領域の拡大一移乗・移動）	5	演習
13	介護技術の基礎（排泄の援助）	5	演習
14	介護技術の基礎（食事の援助）	5	演習
15	試験		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	介護福祉士養成講座「介護技術Ⅰ」		中央法規出版	
参考書	必要時推薦します			
その他の資料	随時配布します			
【評価方法】	【履修上の留意点】			
出席及び受講態度と筆記試験により評価する	実技があるので動きやすい服装で出席してください。			